

熊本地震災害支援ボランティア活動レポート

2016年10月8日～10日の3日間、大学関連共同教育推進事業プログラムとして、熊本地震で甚大な被害を受けた益城町及び阿蘇市にてボランティア活動を行いました。同プログラムには、金沢大学、北陸学院大学より1年生～4年生計11名が参加しました。

益城町では、約130名が避難生活を送る町総合体育館（10月31日閉鎖）で、館内環境整備、食事の配膳、プレイルーム運営を担当しました、阿蘇市では、1日かかりで大規模半壊の住宅の家財道具の整理、大型家具の搬出作業を行いました。

